丘は花ざかり（1952）

メディア 映画
ジャンル ロマンス　青春
製作国 日本
色彩 B&W
時間 120分
初公開日 1952/11/18

【解説】
石坂洋次郎の同名小説を、井手俊郎と水木洋子が脚色し、千葉泰樹が監督した東宝創立20周年記念作品として製作された。1963年には浅丘ルリ子主演でリメイク版が公開されている。
高畠信子は真面目な夫を持つ主婦だったが、代わり映えのしない日常に嫌気がさし、PTAの役員として活動することに。信子は同じPTAの役員である石山という男性と親しくなる。石山は信子の美貌に惹かれ、彼女を誘おうとしていた。出版社に勤める香月美和子は信子の妹で、高畠家に居候していた。美和子は妻を亡くした編集長の野呂の家に出入りし、やがて彼との結婚まで考えるようになっていた。しかし野呂に、自分よりもっと若い男性と家庭を築くべきと諭される。

【クレジット】
監督 千葉泰樹
製作 藤本真澄
原作 石坂洋次郎
脚本 井手俊郎
水木洋子
撮影 中井朝一
美術 松山崇
音楽 服部良一
出演 木暮実千代　高畠信子
清水将夫　高畠勇造
杉葉子　香月美和子
池部良　野崎正也
山村聡　So Yamamura　野呂良三
上原謙　石山春雄
瀧花久子　加代
三津田健　山田社長
高杉早苗　白川朝子
志村喬　木村健吉
中北千枝子　岩本ひさ子
汐見洋　平田宗人
沢村貞子　神崎アヤ子
広瀬嘉子　夏江
浦辺粂子　お國

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.